



秦野市内

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の紹介



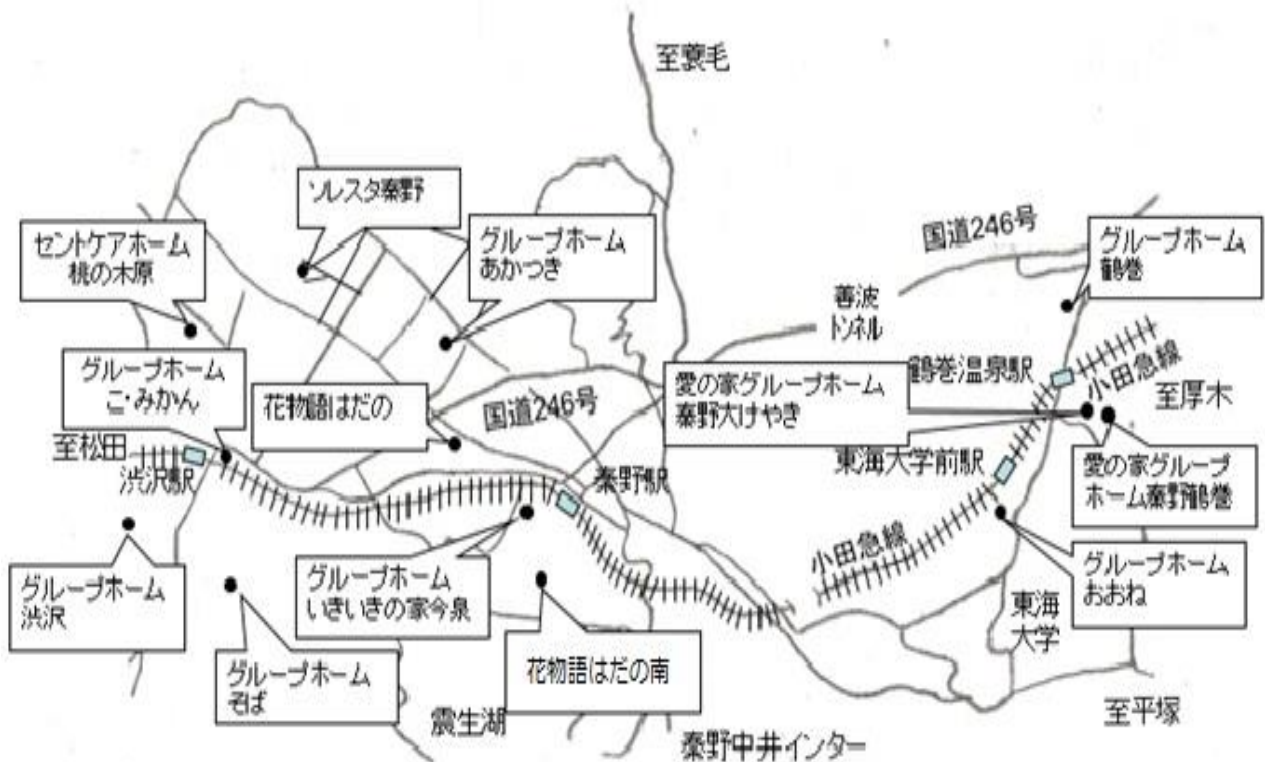
秦 野 市

秦野市内の「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」

令和6年12月現在

	施設名	事業所所在地	電話番号	管理者	掲載 ページ
1	グループホーム おおね	南矢名2-12-1	0463 (77)1105	鈴木 貴能	7
2	グループホーム あかつき	曾屋555-1	0463 (71)5041	平井 克典	9
3	グループホーム 渋沢	渋沢上1-13-28	0463 (89)5250	岡崎 正	11
4	グループホーム そば	渋沢1856-1	0463 (86)0150	橋本 満	13
5	ソレスタ 秦野	戸川130-1	0463 (74)3131	飯沼 昌宏	15
6	グループホーム 鶴巻	鶴巻北2-14-2	0463 (78)2272	中原 真一郎	17
7	グループホーム いきいきの家今泉	今泉254-2	0463 (85)1377	大淵 幸枝	19
8	セントケアホーム 桃の木原	堀山下510	0463 (89)4210	牧口 恵里加	21
9	グループホーム こ・みかん	柳町1-20-10	0463 (89)1165	小川 淳一	23
10	愛の家グループホーム 秦野鶴巻	鶴巻南4-10-39	0463 (79)0080	守屋 美香	25
11	花物語はだの	緑町12-2	0463 (80)3855	今井 学	27
12	花物語はだの南	今泉698-1	0463 (81)3165	北村 真記	29
13	愛の家グループホーム 秦野大けやき	鶴巻南4-22-34	0463 (79)1680	吉田 綾子	31

市内グループホーム マップ



★ グループホームとは ★

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）は、比較的安定した状態にある認知症高齢者が共同で生活する住まいにおいて、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の日常生活上の世話や機能訓練を行う入居型のサービスです。

少人数の家庭的な環境と地域住民との交流の下で、できる限り自立した生活が送れるよう支援します。

少人数のきめ細かなケア

居室（原則 個室）、居間、食堂、浴室などを備えた住まいに5人～9人の少人数で過ごします。専門的な知識を持った介護スタッフから支援を受けながら、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で過ごすことにより、認知症の症状の進行を緩和し、家庭介護の負担軽減を図ります。

日常生活がリハビリテーション

慣れ親しんだ暮らしを継続できるよう環境を整え、個人を尊重し、「できること」に着目したケアを目指します。利用者が食事の支度や掃除、洗濯など日常生活の中で役割を持つことで、認知症のリハビリテーションにつながります。



★ グループホームの対象者 ★

要支援２または要介護１以上の介護認定を受けていて、認知症の症状がある方
施設所在地の市区町村の住民が対象となるため、秦野市内のグループホームに入居できるのは、秦野市民（住民票がある）に限られます。

注）要支援の方が入居できない施設もあります。

★ グループホームのQ & A ★

問 すぐに入居できるのでしょうか。

答 各施設に定員があります。空室状況など入居については、直接、施設にお問い合わせください。また、それぞれ特徴がありますので、安心して本人らしい生活ができるか確認しましょう。まずは、体験入居をお勧めします。

<比較のポイント>

介護サービス内容（介護報酬の加算）、入居・退居状況、居室やその他設備の環境、費用（入居一時金の有無、月々にかかる金額）、介護職員の状況、利用者の権利擁護に関する取り組みなど

（参考）厚生労働省 介護事業所・生活関連情報検索（介護サービス情報公表システム）

問 認知症による問題行動があり大変なのですが、入居はできるのでしょうか。

答 共同生活ができる範囲であれば入居は可能です。施設は、主治医への相談や体験入居の様子を参考に入居が可能か判断します。

問 夜間はどのような体制になるのでしょうか。

答 １ユニット※（９人の利用者）に１人以上のスタッフが常駐します。

※ユニット…複数の居室と居間、食堂、台所などを備える生活空間のこと

問 病院への受診はどうなるのでしょうか。

答 通常は、施設が提携している医師が定期的に往診しています。緊急時は、施設の職員が家族に連絡を取りながら、協力医療機関への受診など対応している施設が多いです。

問 最期までグループホームにお願いしたいのですが、寝たきりになっても大丈夫でしょうか。

答 医療ニーズへの対応のため、看護師を配置（医療連携体制加算）したり、看取りに関する方針を定めて、医師等と密接に連携（看取り介護加算）したりと看取り体制を整えている施設もあります。多くの施設では、介護スタッフが中心となってケアを行っています。

本人の状態に応じて、いつまで入居できるか、退居後にどのような施設を選ぶかについては、施設職員と相談して決めることをお勧めします。



ボランティアとの交流（フラダンス）

★ グループホームの費用（介護保険分） ★

※令和6年12月現在

グループホームに入居した場合、次の①～④が利用者の負担となります。

- ① 介護サービス費（1割、2割、または3割負担）
- ② 食費
- ③ 居住費等
- ④ 日常生活費

介護サービス費 【利用者負担が1割の場合】（※1）

<基本報酬>

	1 ユニット（※2）		2 ユニット（※2）	
	1 日	30 日	1 日	30 日
要支援 2	781 円	23,416 円	769 円	23,046 円
要介護 1	785 円	23,539 円	773 円	23,170 円
要介護 2	822 円	24,648 円	809 円	24,248 円
要介護 3	846 円	25,357 円	833 円	24,987 円
要介護 4	863 円	25,881 円	850 円	25,480 円
要介護 5	882 円	26,435 円	867 円	26,004 円

注）※1 利用者の負担割合（1割、2割または3割）は、本人や家族の所得状況によって異なります。

※2 ユニット＝住居数 9人を1ユニットとして、サービス提供を行います。事業所のユニット数の規模により、利用料が異なります。

<加算分>（※3・※4）

施設名	ユニット数	要支援者の受入れ	医療連携体制加算	看取り介護加算	サービス提供体制強化加算	認知症専門ケア加算
			I:40 円 II:51 円	I 日:148 円 (死亡以前4日～30日以下)	I 日につき I:23 円 II:19 円 III:7 円	I 日につき I:3 円 II:5 円
グループホーム おおね	1	○	—		III	—
グループホーム あかつき	1	○	I		II	—
グループホーム 渋沢	1		I	○	I	I
グループホーム そば	2	○	—		I	I
ソレスタ 秦野	1	○	—		III	—
グループホーム 鶴巻	2		I	○	II	—
グループホーム いきいきの家今泉	2	○	I	○	III	I

施設名	ユニット数	要支援者の 受入れ	医療連携 体制加算	看取り 介護加算	サービス提供 体制強化加算	認知症専門 ケア加算
			I:40 円 II:51 円	I 日:148 円 (死亡以前4日 ~30 日以下)	I 日につき I:23 円 II:19 円 III:7 円	I 日につき I:3 円 II:5 円
セントケアホーム 桃の木原	2	○	I	○	III	—
グループホーム こ・みかん	2	○	—		II	I
愛の家グループホーム 秦野鶴巻	2	○	I		III	—
花物語はだの	2	○	I	○	—	—
花物語はだの南	2	○	I	○	—	—
愛の家グループホーム 秦野大けやき	2	○	I	○	—	—

注) ※3 介護サービス費には、基本報酬の他、利用者の状況や事業者の体制に応じた加算があります。

※4 別途、介護職員の賃金改善に要する費用にかかる加算（介護職員等処遇改善加算）があります。
介護報酬総単位数（基本報酬＋各種加算減算）に対し、指定加算率を乗じた分が加算されます。
その他の加算 初期加算:入居した日から30日以内の期間については、1日31円が加算されます。

★ グループホームの費用（介護保険分を除く） ★

グループホームの費用は、介護サービス費（要介護度別の１割、２割、３割のいずれかの負担）に加え、家賃や水道光熱費、食費、理美容費、オムツ等の日用品代、医療費などが必要になります。

敷金や保証金が必要なグループホームもありますので、次の表を参考にしてください。

施設名	入居時に かかる金額	１日あたりの 単価（食費）	月々にかかる金額	
			内訳	総額
グループホーム おおね	敷金： 0 円 保証金： 0 円 （償却の有無：－）	食費： 950 円	家賃： 94,500 円 食費： 28,500 円 光熱水費： 実費 管理費： 0 円 理美容： 2,000 円/回 日用品代等： 実費	約 135,000 円 （30 日換算、別途 介護保険自己負 担分）
グループホーム あかつき	敷金： 50,000 円 保証金： 0 円 （償却の有無：－）	食費： 1,620 円	家賃： 70,000 円 食費： 48,600 円 光熱水費：管理費に込 管理費： 25,500 円 理美容・日用品代等： 実費	約 144,100 円 （別途介護サービス 費 30 日換算 1 割で 約 33,000 円/月）
グループホーム 渋沢	敷金： 250,000 円 保証金： 0 円 （償却の有無：－）	食費： 1,000 円	家賃： 54,000 円 食費： 30,000 円 光熱水費： 22,660 円 管理費等： 23,690 円 理美容・日用品代等： 実費	約 131,250 円 （30 日の場合）
グループホーム そば	敷金： 110,000 円 保証金： 200,000 円 （償却の有無：有）	食費： 1,028 円	家賃： 55,000 円 食費： 30,840 円 光熱水費： 26,552 円 管理費： 17,278 円 理美容： 2,000 円/回	155,000 円～ 160,000 円
ソレスタ秦野	敷金： 240,000 円 保証金： 0 円 （償却の有無：有）	食費： 1,643 円	家賃： 63,000 円 食費： 49,280 円 光熱水費：管理費に込 管理費： 42,234 円 理美容： 1,000 円/回	約 154,514 円～ 160,000 円
グループホーム 鶴巻	敷金： 0 円 保証金： 240,000 円	食費： 1,236 円	家賃： 68,000 円 食費： 37,080 円 光熱水費： 22,600 円 管理費： 24,720 円 理美容・日用品代等： 実費	約 150,000 円

施設名	入居時に かかる金額	1日あたりの 単価（食費）	月々にかかる金額	
			内訳	総額
グループホーム いきいきの家今泉	敷金： 0 円 保証金： 0 円 （償却の有無：－）	食費：1,450 円	家賃： 70,000 円 食費： 43,500 円 光熱水費： 20,000 円 管理費： 38,500 円 理美容・日用品代等： 実費	約 172,000 円 （別途、介護保 険自己負担分）
セントケアホーム 桃の木原	敷金： 0 円 保証金： 0 円 （償却の有無：－）	朝： 280 円 昼： 550 円 夕： 385 円	家賃： 70,000 円 食費： 37,000 円 光熱水費： 23,600 円 管理費： 30,000 円 理美容・日用品代等： 実費	約 160,600 円
グループホーム こ・みかん	敷金： 195,000 円 保証金： 200,000 円	食費：1,028 円	家賃： 65,000 円 食費： 30,840 円 光熱水費： 26,552 円 管理費： 17,278 円 理美容・日用品代等： 実費	約 160,600 円
愛の家グループ ホーム秦野鶴巻	敷金： 70,000 円	食費：1,650 円	家賃： 70,000 円 食費： 49,500 円 光熱水費： 29,028 円 共益費： 18,720 円 理美容、日用品代等： 実費	約 192,235 円 （別途、介護保 険自己負担分）
花物語はだの	敷金： 210,000 円	食費：1,200 円	家賃： 60,500 円 食費： 36,000 円 光熱水費： 20,000 円 管理費： 23,000 円 理美容： 2,100 円～ おむつ代： 実費	139,500 円～
花物語はだの南	敷金： 210,000 円	食費：1,200 円	家賃： 60,500 円 食費： 36,000 円 光熱水費： 20,000 円 管理費： 23,000 円 理美容： 2,100 円～ おむつ代： 実費	139,500 円～
愛の家グループ ホーム秦野大けやき	敷金： 200,000 円	食費：1,650 円	家賃： 70,000 円 食費： 49,500 円 光熱水費： 29,028 円 管理費： 18,720 円 理美容、日用品代等： 実費	約 167,248 円 （別途、介護保 険自己負担分）

グループホームおおね

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市南矢名2-12-1
 電話番号 : 0463-77-1105
 F A X 番号 : 0463-77-6665
 管理者 : 鈴木 貴能
 入居定員 : 9人

ホームページ : なし

入居者の状況

人 数 : 9人
 年 齢 : 平均85歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~3の方が入居

施設の理念・取り組み

入居者が地域社会の中で、自立とふれあいを大切に、豊かで明るく健やかに暮らせるよう支援しています。

認知症ケアへの取り組み

基本を踏まえて日々の様子を見極めながら、「できること」、「できないこと」を先取りしすぎないように心がけています。

個人の尊厳への取り組み

入居時より、家族や関係職員からの聞き取り、また、日々の活動とともにいながらケアプランに入れるようにしています。

職員の状況

介護職員 : 常勤 5人
 非常勤 6人
 計画作成担当者 : 常勤 1人

※介護福祉士、
 介護職員初任者研修、
 介護支援専門員の配置あり



施設の紹介



生活リハビリとしての「洗濯物干し」

周囲は住宅地で、地域との関係も良好。
 明るく落ち着いていて、リビングでの入居者の会話は、それぞれが楽しんでいる様子です。

建物 : 5階建てのぬくもりの家の2階部分

1人部屋 : 7室 2人部屋 : 1室

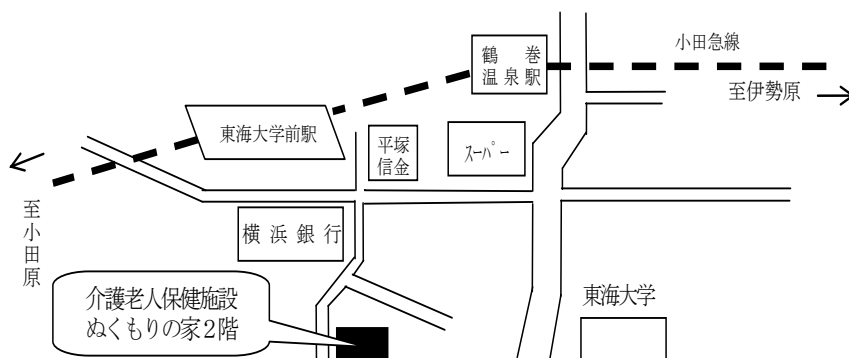
洋室 : 16.7㎡ (平均)

各部屋 : 洗面所、トイレ、収納、電話、ベッド、
 テーブル、いす付き

その他設備 : 食堂、風呂、身障者用トイレ、エレベーター

交通案内

交通アクセス : 東海大学前駅より徒歩約10分



利用者負担

1ヶ月あたり
 約 135,000円

☆家賃 3,150円/日
 ☆保証金 0円
 ☆食費 950円/日
 ☆理美容代 2,000円
 ☆光熱水費 実費
 (約 10,000円)

☆その他(実費)
 医療費、日用品(自室で
 使うトイレトペーパー、
 洗剤類など)

※上記のほか、介護サービス料
 (1割、2割、3割のいずれか
 の負担)

日常生活 一日の流れ

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
起床、洗面 など	朝食	居室掃 除	体操、 歩行 など	お茶、 バイタル チェック	昼食 準備	昼食	片付け、 歯磨きなど	入浴 買い物 夕食準備	お茶	ゴミ出し 洗濯物 干し	だんらん TVなど	夕食	だんらん TVなど	就寝 準備	

☆機能訓練：生活の中での自然なリハビリ（廊下の歩行、居室の掃除、散歩、ごみ出し、食事の準備など）

☆年間行事：季節の行事（節句、花見、夏祭り、ドライブなど）、誕生会

食事

形態：常食、刻み食 治療食：糖尿病食（家庭でできる範囲のカロリー調整などによる）

要望への対応：誕生会などはカロリー制限の方も好きなものを食べていただく。

提供方針：個々にあった食事形態にしているが、他の人と同じ器に盛る、食席への配慮など。

ホームが管理する畑でとれた野菜を食事に使用。

誤薬防止：薬袋の氏名と日付を与薬時に確認。仕分箱も活用。

健康管理：一日おき及び随時のバイタルチェック、週1回の体重測定。



排泄

・できるだけ、トイレ誘導を実施。 ・必要時のみパット類を使用。

入浴

設備：一般浴槽（リフトつき） 時間：主に午後 回数：週に3回

提供方針：一人ひとりのゆっくりとした入浴。着脱などは個々のペースに合わせる。

レクリエーション・集団活動など

集団：体操、歌、散歩、10時と15時は皆でお茶を楽しむ。食事は食堂で全員そろって食べる など。

個別：スケッチ、縫い物、ぬり絵、押し花、書道、花を飾る など。

身体拘束廃止への取り組み

- ・「言葉による拘束がある」ということを意識し、言葉がけなど日々業務の中で気を付けている。
- ・県のグループホーム協会が開催する研修を必ず職員が受講している。

感染症防止のための取り組み

- ・手洗いの励行
- ・日々の身体状況の把握

医療

医療機関との連携：併設の秦野厚生病院

※家族希望の医療機関を受診をすることも可（受診は家族の介助で）

定期健診：概ね月1回（必要時受診も可）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	△	人工肛門	△	人工透析	△	バルーンカテーテル	○
インスリン	△	経鼻カテーテル	△	人工膀胱	△	酸素療法	△	気管切開	△

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

ターミナルケアは実施していないが、施設でできる限界まで介護を行う。

重度の方の受け入れ：職員体制などにより「できること」と「できないこと」を家族と話し合いを持っている。

家族とのかかわり

- ・家族の面会が多いので、その都度、本人の様子を伝えている。
- ・広報誌の発行。誕生会への参加、家族がボランティアで歌の会を結成など。
- ・運営推進会議へ家族の参加を呼びかけている。

地域との交流

- ・散歩時の立ち話、美容院や店の利用で顔なじみが多い。
- ・ドライブを兼ねて、市内のイベントを見学。
- ・商店街、併設の「ぬくもりの家」の夏祭りへ参加。
- ・敷地内にある「ぬくもり広場」の手入れを実施。



散歩の様子。近所とのふれあいも楽しみの一つ

施設の特徴

母体が隣接の秦野厚生病院であり、医療との連携や様々な職種の協力も得られているため、入居者に対する手厚い介護が可能になっています。

グループホームあかつき

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市曾屋 5 5 5 - 1
 電話番号 : 0 4 6 3 - 7 1 - 5 0 4 1
 F A X 番号 : 0 4 6 3 - 7 1 - 5 0 4 2
 管理者 : 平井 克典
 入居定員 : 9人

ホームページ : なし

入居者の状況

人 数 : 9人
 年 齢 : 平均84.6歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1～4の方が入居

施設の理念・取り組み

昔懐かしい「大家族」
 そんな家をイメージし、ここに住んでよかったと思える生活の場を一緒に作っていきます。

認知症ケアへの取り組み

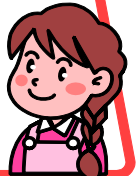
利用者と共に寄り添い、
 自分らしく生きる手助けをします。

個人の尊厳への取り組み

利用者の自己決定を尊重します。
 また、利用者のペースで生活することができるよう手助けをします。

職員の状況

介護職員 : 常勤 3人
 非常勤 10人
 計画作成担当者 : 非常勤1人
 ※介護福祉士(8人)
 介護職員実務者研修(1人)
 介護職員初任者研修(1人)
 認知症介護基礎研修(2人)
 介護支援専門員(1人)の
 配置あり



施設の紹介



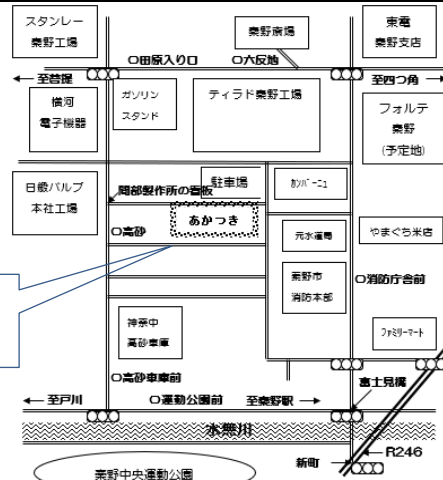
工業地帯の一角にある閑静な住宅地に立地、北側の居室からは丹沢の山並みが見えます。

建物 : 1階建て
 部屋 : 1人部屋 9室 (洋室 8畳)
 その他設備 : 食堂、浴室、
 洗面所(共同で3か所 車いす対応可)
 トイレ(共同で3か所 車いす対応可)

お部屋の家具はご自宅にあった使い慣れたものを使用することができます。

交通案内

グループホーム
あかつき



利用者負担

入居時、敷金
 50,000円(返還あり)

1ヶ月あたり

☆家賃	70,000円/月
☆食費	48,600円/月
☆管理費	25,500円/月
計	144,100円/月

上記金額以外に、
 個別に下記金額がかかります

☆介護サービス料
 約33,000円
 (1割負担の場合)

☆日用品、理美容代、
 オムツ代等実費

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：生活の中での自然なりハビリ（一人ひとりの身体機能を生かした取り組み）

☆年間行事：初詣、ひな祭り、節句、お花見、七夕、敬老会、クリスマス、大晦日など

食事

形態：基本は常食 ※刻み、とろみ、ミキサー、ムースなど状態に合わせて対応可。

要望への対応：献立が決まっていないので、その日要望のあったものを提供することもできる。

提供方針：調理の職員を配置しており、普通の家庭料理を意識し、一汁三菜を心掛けている。

誤薬防止：本人確認し服薬確認を行う。健康チェック表で服薬チェックを行う。

健康管理：1日2回バイタルチェックを行う。また、月4回提携の訪問看護ステーションの看護師による健康相談がある。異変時は、訪問看護・クリニックと連携し、指示を仰ぐ。



排泄

- ・見守り、様子確認を徹底し、できるだけ自分で排泄できるよう支援する。
- ・尿意・便意の確認が難しい場合は職員が介助する。

入浴

設備：個人浴 時間：主に9:30～12:00

回数：週2回 提供方針：身体状況の把握の徹底。

レクリエーション・集団活動など

集団：共同制作、体操、車での外出

個別：一人ひとりのやりたい事に取り組んでもらう。散歩、折り紙、編み物、塗り絵 など

身体拘束廃止への取り組み

年2回社内研修を行い、職員全員が意識し実践する。

身体拘束適正化検討委員会を3か月に1回、虐待防止検討委員会を6か月に1回開催している。

感染症防止のための取り組み

- ・毎年、社内研修を行っている。
- ・出勤時、手指消毒・検温を必ず行う。マスク・手洗い、うがいの徹底。
- ・調理器具の消毒を日常で実施。

医療

医療機関との連携：鶴巻ホームケアクリニック（月2回往診有）、厚誠会歯科（希望で往診可）、鶴巻訪問看護ステーションはだの（月4回健康相談有）、秦野薬局（居宅管理指導）、鶴巻温泉病院栄養指導（希望で訪問可）※家族希望の医療機関可（受診は家族対応）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	×	人工透析	×	バルーンカテーテル	×
インスリン	×	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	×	酸素療法	△	気管切開	×

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

家族の希望があれば、医師の判断により対応している。

※重度の方の受け入れ…重度、軽度に関わらず1週間の体験入居をしていただいた中で、受け入れの可否を判断する。

家族とのかかわり

- ・広報誌発行年4回。（現在コロナ禍の為、年6回）
- ・定期的に入居者の状況を報告。
- ・面会は、ご家族との外出も可。また、遠方の方とは、LINEを使っているオンライン面会も行っている。
- ・イベントへの手伝い、参加の呼びかけ。

地域との交流

- ・ボランティアの受け入れ ※不定期
- ・自治会に加入し、近隣住民との交流を図っている。（散歩時のあいさつ、おみこしの休憩所として参加等）

施設の特徴

本人の意思を尊重した介護が行われています。入居者一人ひとりのアセスメントを行い、職員間で情報の共有がしっかりされた中で、おだやかな生活をするための支援がされています。

グループホーム渋沢

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市渋沢上1-13-28
 電話番号 : 0463-89-5250
 F A X 番号 : 0463-89-5251
 管理者 : 岡崎 正
 入居定員 : 9人
 ホームページ :
www.sankikai.or.jp/shibusawa-ghds/indexhtml

入居者の状況

人 数 : 9人
 年 齢 : 平均87.3歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

入居者の認知症の症状を緩和し、また、それぞれの役割を持って、家庭的な環境のもとで安心して日常生活を送ることができるよう、心身の状況を踏まえて適切に援助します。

認知症ケアへの取り組み

- ・入居者があたりまえの生活に少しでも近づけるように援助します。
- ・入居者が主役で、スタッフは黒子に徹し、入居者とスタッフが共に喜び合える生活を築いていきます。

個人の尊厳への取り組み

- ・入居者のバックグラウンドを把握し、「どのような生活を送りたいか」をケアプランに反映します。
- ・個々の身体・認知力に合わせた個別ケアを実施します。

職員の状況

介護職員 : 常勤 3人
 非常勤 7人

計画作成担当者 : 非常勤 1人

※介護福祉士、

介護職員初任者研修、
 介護支援専門員、看護師等
 の配置あり。

※医療連携体制加算あり



施設の紹介



暖かくなってきたので戸川公園の
 「チューリップ祭り」へお出かけ...

渋沢小学校に程近い住宅地に立地。地域との交流も家庭的な雰囲気の中で行われ、季節を感じる外出、季節の味覚を楽しむ食事等、今を楽しむ環境作りを心がけています。

建物 : 2階建ての1階部分
 (2階はデイサービス施設)

1人部屋 : 9室

和室 : 9.9㎡

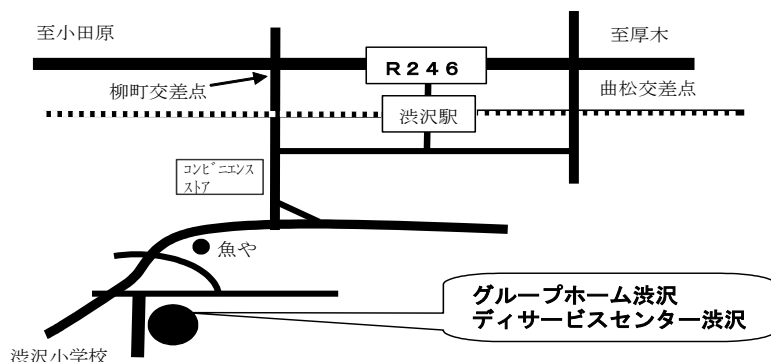
その他設備 : トイレ、浴室、食堂、リビング

※施設内全てバリアフリー (段差は手すり設置)

※家具は使い慣れたものを持ち込む

交通案内

交通アクセス : (徒歩) 渋沢駅より約10分。
 (車) 国道246号 柳町交差点より約5分



利用者負担

1ヶ月あたり
 約131,250円
 ☆家賃 54,000円/月
 ☆入居預託金 250,000円
 (返還あり)
 ☆食費 1,000円/日
 ☆理美容代 2,000円/回
 ☆光熱水費 22,660円/月
 ☆その他 23,690円/月
 保守管理費、修繕費、
 減価償却費

※上記のほか、介護サービス料
 (1割、2割、3割のいずれか
 の負担)、日用品代等(実
 費)

日常生活 一日の流れ

※筋力維持のため、少し離れたトイレへの移動介助をしています。

5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
起床、更衣介助	朝食、服薬介助、口腔ケア	掃除	お茶、お話	健康チェック、レク、排泄介助	昼食、服薬介助、口腔ケア	入浴介助、お茶	清拭、ROM訓練	排泄介助	夕食、服薬介助、口腔ケア	就寝介助						

～日々の自然な「生活リハビリ」に、楽しみながら取り組んでいます～

☆年間行事： 季節行事（節分、七夕、敬老会、クリスマス会など）、誕生会、その他月1～2回イベント。

食事

形態：常食、キザミ・ミキサー食

治療食：食事量を減らしたり(カロリー調整)などの対応。

要望への対応：できる限り、対応できるよう努力します。

提供方針：一汁三菜を心がけ、朝食にはヨーグルト、昼食には果物を必ず提供。

家庭菜園でとれた野菜を使って調理することもある。

誤薬防止：与薬時に、名前と入居者の顔や薬袋の「朝」「昼」「夕」表記を意識

して確認。薬箱を活用し名前等を確認。

健康管理：毎日の健康チェック、食事量や排泄等の確認。



誕生会はスタッフの手作りケーキでおもてなし

排泄

・尿便意のない方への随時の声かけ（排泄パターンの把握）。

・できるだけ自然排便をしていただきたいので、ヨーグルトを提供。

入浴

設備：家庭用浴槽

時間：主に午後。入浴時間や順番などの要望はできるだけ対応。

回数：週に2～3回

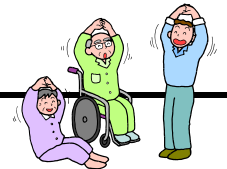
提供方針：自分で洗える場所は自分でしていただく。

必要に応じて固形石鹸を使用し、タオルは綿製を使用しています。

レクリエーション・集団活動など

集団：レクリエーション

個別：役割活動、書写、散歩、その他趣味活動



身体拘束廃止への取り組み

身体拘束だけでなく不適切なケアも行われていないか、カンファレンスで確認。

虐待防止拘束廃止委員会設置。

感染症防止のための取り組み

・感染症の方が入居している場合、洗濯は分けて実施（消毒液を使用することもあり）。

・マニュアルを作成している。インフルエンザ予防接種。食器、調理器具の消毒など。

医療

医療機関との連携：鶴巻温泉病院、山口医院（2週間ごとに入居者の状態を報告。月1回・随時往診）、

鶴巻温泉病院訪問歯科、鶴巻訪問看護ステーションしぶさわ

※夜間緊急時の対応もあり。

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	×	人工透析	×	バルーンカテーテル	△
インスリン	×	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	×	酸素療法	△	気管切開	×

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

主治医や訪問看護ステーションとの連携、家族の協力により実施している。

家族とのかわり

・広報誌の発行、花見や買い物ツアー、誕生日会や食事会等に家族も参加。

・運営推進会議には御家族にも参加して頂いている。

地域との交流

・毎年秋に看護大学の実習生の受け入れ（約25名）

・地域ボランティアの受け入れ

（傾聴、アロマハンド、フルート、ハーブ、ハーモニカ他多数）

・自治会へ加入し行事へ参加している。



こども園の園児達と合同で「芋ほり大会」

施設の特徴

年1回内部監査を活用した自己チェックや外部評価も積極的に導入。

パーソンセンタードケア（入居者中心のケア）を重視し、職員が目的意識をしっかり持って取り組んでいる施設です。

グループホームそば

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市渋沢 1856-1
 電話番号 : 0463-86-0150
 F A X 番号 : 0463-86-0150
 管理者 : 橋本 満
 入居定員 : 18人
 ホームページ : www.hadano.or.jp
 (みかんこケアグループ)

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均88.1歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

人生の先輩に対して、常に敬うところをもって接します。
 この理念の達成のため、感じる心、判断する知識、実行する技術を兼ね備えた介護職を育成し、ご利用者の様子が変化しても常にその状態にふさわしいサービスを提供できるよう、グループ内のサービスとの連携に取り組んでいます。

認知症ケアへの取り組み

認知症のケアの向上のため、教育を担当する専門の部署が職員の日々スキルアップのためのトレーニングにあたっています。

個人の尊厳への取り組み

「敬う心を大切に」を理念に掲げ、職員にもその大切さを伝えるため、人事考課の評価項目に設定して個人の尊厳の大切さを職員の心の中に育てています。

職員の状況

介護職員 : 常勤 13人
 非常勤 5人
 計画作成担当者 : 常勤 2人

※介護福祉士、
 介護職員初任者研修、
 介護支援専門員の配置
 特定技能職員の配置あり



施設の紹介



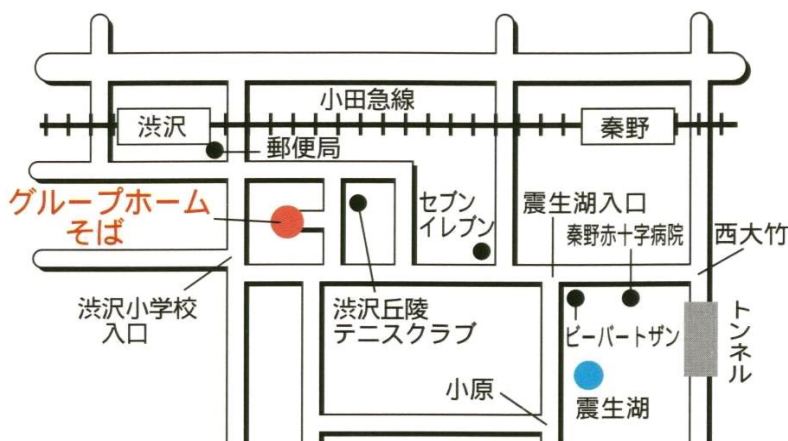
食事作りのお手伝い (生活リハビリ)

渋沢丘陵近くの閑静な住宅地に立地。
 「入居者の生活の質」を高めることを一番に考える職員による介護を受けながら、おだやかに毎日を過ごすことができる施設です。

建物 : 2階建て
 1人部屋 : 18室 (洋室16室、和室2室)
 広さ : 約6畳
 その他設備 : 洗面所、浴室、トイレ (車いす可)
 各階にキッチンとリビング
 ※家具は使い慣れたものを持ち込む。ベッドは施設でご用意しています。

交通案内

交通アクセス : 渋沢駅より徒歩15分



利用者負担

1ヶ月あたり
 155,000円~160,000円

☆家賃 55,000円/月
 ☆敷金 110,000円(入居時)
 ☆前払金 200,000円(入居時)
 ☆食費 1,028円/日
 ☆理美容代 2,000円/回
 ☆光熱水費 26,552円/月
 ☆諸経費 17,278円/月

※その他、介護サービス料
 (1割、2割、3割のいずれかの負担)、生活用品代等(実費)

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：生活の中での「散歩」「体操レクリエーション」などで実施。理学療法士による評価も受けている。

☆年間行事：夏祭り、秋の遠足、餅つき など季節にちなんだ行事を実施。

食事

形態：常食が基本（必要に応じてキザミ食なども対応） 治療食：塩分やカロリーの調整などで対応。

要望への対応：摂取禁止のものは代替で対応。

提供方針：やわらかめに調理。希望を取り入れた献立の考案。残量チェックにより献立考案に生かすなど

栄養管理マネジメント：栄養士の協力を得て治療食を提供。

誤薬防止：薬剤管理も含めてマニュアルを作成。

健康管理：1日2回のバイタルチェック。食事、水分、排泄状態の確認を常に意識。

排泄

・自立した排泄を促すことが基本。

・身体機能の低下がある場合は、紙パット、パンツ等の汚染確認を実施（ケアプランに反映）。

入浴

設備：家庭用浴槽

時間：主に午後。

要望対応：個々の状態により別時間帯での入浴可。

回数：1日おき

提供方針：安全な入浴。全身の状態観察。個々のレベルに合わせた援助。

レクリエーション・集団活動など

集団：体操、レクリエーション（風船バレー、回想法、作品作り、歌 など）

個別：裁縫、書道、ぬり絵 など



身体拘束廃止への取り組み

マニュアルを作成。 法人内での研修を通じ、職員への意識付けをしている。

感染症防止のための取り組み

マニュアルを作成。 看護師や医師などによる専門的な研修を実施している。

医療

医療機関との連携：※家族希望の医療機関を受診することも可（受診は家族の介助で）

往診あり：週1回。（みかんクリニックから来所） ※夜間緊急時の対応もあり。

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	○	胃ろう	×	人工肛門	○	人工透析	△	バルーンカテーテル	○
インスリン	△	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	△	酸素療法	△	気管切開	△

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

系列の老健の看護師より研修を定期的に行っていただいている。みかんクリニックの健康管理、御家族様のご希望をお聞きし看取りに取り組んでおります。

家族とのかかわり

・月1回は必ず入居者の状況報告、半年に1回面接。

・イベントへの参加呼びかけ。

地域との交流

・自治会で行う掃除などへの参加、祭りの見学。

・地域の方を招待できるイベントを計画中。

・定期的にボランティアを受け入れている（踊り、ハンドベル、琴、三味線、歌の披露など）。

※現状はコロナの為イベント等は中止しております。



地域のボランティアによる日本舞踊の披露

施設の特徴

入居者の生活の質を高めるためにも、法人内での連携を含め、研修などを通じ職員のスキルアップに積極的に取り組んでいます。

また、地域との結びつきを更に深め、より開かれた施設となるよう努力している施設です。



所在地 : 秦野市戸川130-1
 電話番号 : 0463-74-3131
 FAX番号 : 0463-74-2010
 管理者 : 飯沼 昌宏
 入居定員 : 9人
 ホームページ : www.apprule.co.jp

入居者の状況

人数 : 9人
 年齢 : 平均82.5歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護3～5の方が入居

施設の理念・取り組み

一人ひとりの生き方を支えるケアの提供。

認知症ケアへの取り組み

入居者の生活リズムを尊重し、自宅にいるような家庭的で温かい雰囲気作りを心がけています。

個人の尊厳への取り組み

入居者の心身の状況、希望、置かれている環境等を踏まえ、介護従事者と協議の上、ケアプランを作成しています。

職員の状況

介護職員 : 常勤 1人
 非常勤 7人
 計画作成担当者 : 非常勤 1人

※介護福祉士、
 介護職員初任者研修
 介護支援専門員の配置あり



施設の紹介



居室

※ベッド、ナースコール、エアコン、カーテンが
 備え付けられています。

水無川の近く、北地区の閑静な住宅地に立地。
 住宅型有料老人ホーム「ソレスタ秦野」の敷地内に施設
 があります。

庭にはさまざまな草花が植えられ、地域とのふれあい
 も大切にされアットホームな雰囲気の中、ゆったりした
 時間を過ごすことができます。

建物 : 4階建て施設の3・4階部分
 1人部屋 : 9室 (洋室)
 広さ : 16.8㎡ 各部屋トイレ・洗面所付き
 その他設備 : 食堂 (3階)、風呂 (4階)、
 エレベーター、スプリンクラー

※家具は使い慣れたものを持ち込むことも出来ます。

交通案内

交通アクセス :

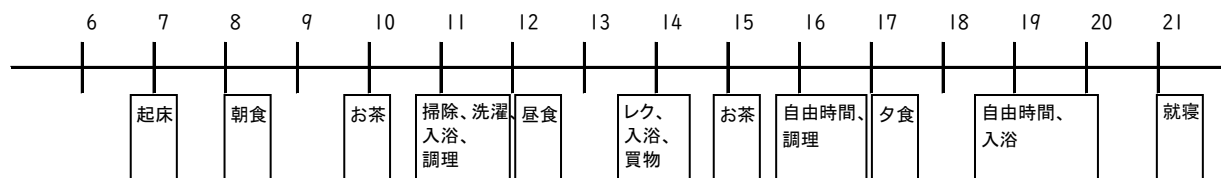
- ・ 渋沢駅より車で
約5分
- ・ 渋沢駅よりバス
秦野駅行き
「三屋出口」バス
停下車、
徒歩15分



利用者負担

1ヶ月あたり
 約154,514円～170,000円
 ☆家賃 63,000円/月
 ☆敷金 240,000円
 ☆食材費 49,280円/月
 ☆管理費 42,234円/月
 ☆日用品・嗜好品・医療費
 理美容・介護用品・
 行事食・電話代等 実費
 ☆上記以外に、介護サービス料
 (1割、2割、3割のいずれか
 の負担)がかかります。

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：口腔ケア体操、脳トレーニング、生活リハビリテーションなど。

☆年間行事：初詣、お花見、納涼祭、紅葉狩り、クリスマス会など。

食事

形態：常食、キザミ、おかゆ、ミキサー食、ムース食 治療食：塩アレルギー食

要望への対応：要相談により、できるだけ対応できるようにする。

提供方針：旬の食材を使用。職員が付き添い、安心して召し上がれます。

誤薬防止：健康チェック表の活用、服薬時の日付、名前確認など。

健康管理：毎日のバイタルチェック。食事量、排泄回数の確認など。

排泄

- ・各居室にトイレを整備。車椅子での使用が可能。
- ・入居者の状況に応じた支援。



入浴

設備：家庭用浴槽、特別浴槽（ソフト昇降タイプ）
回数：週2回

時間：個々の希望に応じる。

提供方針：お茶風呂、ゆず風呂などの工夫。

レクリエーション・集団活動など

集団：体操、散歩、共同室の装飾、誕生会、各種行事（お花見、納涼祭、クリスマス会など）

個別：個々の趣味、特技を活かした活動（刺繍、園芸、歌など）、希望に応じた外出（スーパーなど）

身体拘束廃止への取り組み

- ・法人内全施設の遵守事項として「身体拘束ゼロへの基本方針」を作成している。
- ・月1回、施設内の研修、本社のウェブ研修と新人職員の研修を実施。

感染症防止のための取り組み

- ・新型コロナウイルス感染症、食中毒・感染症マニュアルを作成している。
- ・感染症のある場合は、その入居者ごとに、対応の仕方マニュアルを作成している。

医療

医療機関との連携：秦野寿町クリニック（往診あり。定期健診月2回）、

丹沢病院（通院、入院等必要時の連携）、看護師との連携もあり 訪問歯科診療

※家族希望の医療機関の受診も可能（夜間・緊急時等の対応も可能）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	×	人工透析	×	バルーンカテーテル	×
インスリン	×	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	×	酸素療法	△	気管切開	×

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

- ・ターミナルケア・重度の方の受け入れは、家族や医療機関と相談した上で実施している。

家族とのかかわり

- ・広報誌の定期発行。イベント開催時の写真を送付するなど、密な連絡を心がける。

地域との交流

- ・ボランティアの受け入れ（音楽演奏、朗読会、茶話会、太鼓など）
- ・施設の行事を地域に周知し、参加・見学を呼びかけている。
- ・地域で開催されるお祭りなどへの参加。
- ・地域へのボランティア活動として公園管理、水無川護岸草刈りに参加。
- ・近隣の小・中学校生徒の体験学習の随時受け入れ。



ボランティアとのふれあい
（和太鼓披露）

施設の特徴

今まで通りの日常を、出来るだけ続けられる様、我家プランをお1人お1人に提案し、その人らしさを大切にするホームです。



所在地 : 秦野市鶴巻北2-14-2
ケアタウンあじさいの丘
電話番号 : 0463-78-2272
FAX番号 : 0463-78-2275
管理者 : 中原 真一郎
入居定員 : 18人
ホームページ : www.sankikai.or.jp/ajisai

入居者の状況

人数 : 13人
年齢 : 平均87歳（令和6年12月現在）
介護度 : 要介護1～5の方が入居

施設の理念・取り組み

高齢者複合施設『ケアタウンあじさいの丘』内にあるメリットを活かし、グループホームだけでなく施設全体で介護・医療・看護の連携を図り、入居者が最後まで家庭的な環境のもとで安心して日常生活を送ることができるよう総合的に援助します。

認知症ケアへの取り組み

- ・入居者の尊厳と生活リズムを尊重したケアを心がけています。
- ・入居者が自然体で自分らしさを十分にらせ、また穏やかに過ごしてもらえるようなケアが提供できるよう、勉強会や研修を実施し職員の質向上に努めています。

個人の尊厳への取り組み

入居者一人ひとりのバックグラウンドをしっかりと把握し、「どのような生活を送りたいか」という意思をケアプランに反映させています。

職員の状況

介護職員 : 常勤 6人
非常勤 9人

(内介護福祉士 9人)

計画作成担当者 : 非常勤 2人

※介護福祉士、介護職員
初任者研修、介護支援
専門員の配置あり。

※医療連携体制加算あり



施設の紹介



鶴巻温泉駅より徒歩7分の住宅地に立地。「人と街がつながるケアタウンを目指して」を目的に平成20年3月1日に開設した鶴巻高齢者複合施設『ケアタウンあじさいの丘』内にあります。建物内には診療所、訪問看護ステーション、訪問介護ステーション、小規模多機能型居宅介護が併設されています。

建物 : RC構造6階建2、3階

1人部屋 : 18室（洋室18室、和室0室）

広さ : 17㎡

その他設備 : トイレ、浴室、食堂、リビング、サンデッキ

※家具は使い慣れたものを持ち込む

※施設内バリアフリー、スプリンクラー設置

交通案内

交通アクセス : 鶴巻温泉駅より徒歩7分



利用者負担

1ヶ月あたり
約150,000円

☆家賃 68,000円/月

☆入居預託金 240,000円
(返還あり)

☆食費 1,236円/日

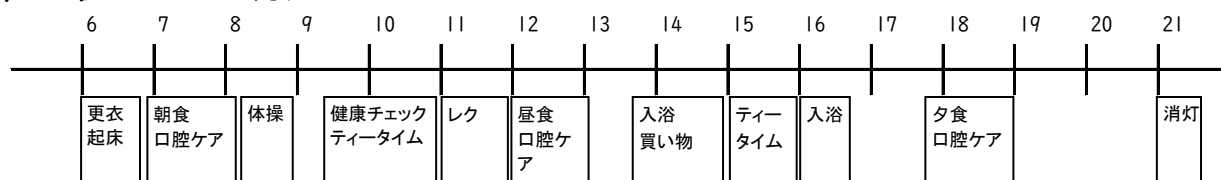
☆光熱水費 22,600円/月

☆運営管理、共益費 24,720円/月

☆理美容代 実費

上記のほか、介護サービス料
(1割、2割、3割のいずれかの負担)

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：日々の生活をリハビリとして楽しみながら取り組んでいます。

☆年間行事：誕生日会、花見、七夕、敬老会、クリスマス会等季節にちなんだ行事を実施しています。

☆外出時の対応：個人的な理由による外出は家族対応。

食事

形態：個々の状態に合わせて対応 治療食：主治医の指示に従い対応

要望への対応：個々の嗜好や状態にできるだけ合わせている

提供方針：普通の家庭料理を基本に提供

誤薬防止：与薬時に名前と薬袋の提示を意識して確認

健康管理：毎日の健康チェック、食事量や排泄等を常時確認



排泄

・自立した排泄を促すことを基本とする。

・入居者の状況に応じた支援。

入浴

設備：家庭用浴槽

時間：主に午後。個々の要望にできるだけ対応。

回数：週2回

提供方針：安全、安楽な入浴。全身の状態観察。

レクリエーション・集団活動など

集団：体操、散歩、レクリエーション（トランプ、作品作りなど）

個別：裁縫、書道、ぬり絵など

身体拘束廃止への取り組み

・法人全施設の遵守事項であり、年1回法人全体の研修会を実施。

感染症防止のための取り組み

・マニュアルを作成し、個別対応している。

・手洗い、うがいの徹底。（外部からの来訪者も含めて）

医療

医療機関との連携：鶴巻ホームケアクリニック（施設併設）、笹尾内科、仲野医院、丸山クリニック 他
定期健診：年1回の老人健診を併設のクリニックで実施。

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	○	胃ろう	○	人工肛門	△	人工透析	△	バルーンカテーテル	○
インスリン	○	経鼻カテーテル	○	人工膀胱	△	酸素療法	○	気管切開	△

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

重度の方の受け入れ…主治医や訪問看護ステーションとの連携、家族の協力により積極的に実施しています。

家族とのかかわり

・広報誌の発行。

・誕生会、敬老会、あじさい祭り等に家族も参加。

地域との交流

・地域ボランティアの受け入れ（レクリエーション、散歩、作品作りなど）

・自治会行事への参加。



施設の特徴

高齢者複合施設というメリットを活かし、介護・医療・看護の連携が十分に図られ、入居者が安心して生活していけるようなサービスが提供されています。重度の方の受け入れとホーム内での看取りにも積極的に取り組んでいます。

グループホームいきいきの家今泉

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市今泉254-2
 電話番号 : 0463-85-1377
 FAX番号 : 0463-85-1378
 管理者 : 大淵 幸枝
 入居定員 : 18人
 E-mail : info@ikiiki-imaizumi.com
 ホームページ : http://www.ikiiki-imaizumi.com/struct/wp-login.php

入居者の状況

人数 : 18人
 年齢 : 平均88歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

「いきいきとした 笑顔あふれる おだやかな、
 やすらぎの中で自分らしさを大切にしながら、
 “わ”のある そんな暮らしをまごころでつくります」
 をホーム理念に掲げています。職員一同、日々その
 理念に一步一步近づけるよう努力しています。

認知症ケアへの取り組み

認知症症状のあるご高齢者同士、又は職員と一緒に助け合い、日常生活を送ることにより、
 それぞれにお持ちの能力を引き出し、その人らしい生き生きとした生活をしていただくこ
 とを目的としております。

個人の尊厳への取り組み

認知症高齢者の方々の尊厳を大切に、安心と生きがいを持った生活を営めるよう支援
 させていただきます。

職員の状況

介護職員 : 常勤 10人
 非常勤 9人
 (内介護福祉士 8人)

計画作成担当者 : 2人

※介護福祉士、介護職員
 初任者研修、介護支援
 専門員の配置あり。



施設の紹介



四方を田畑と閑静な住宅街に囲まれたのどかな場所に
 立地。天気の良い日には富士山や大山、丹沢を望むこと
 ができます。

建物 : 木造2階建て(延べ床面積 : 493.94㎡)
 1人部屋 : 18室(洋室18室)
 広さ : 11.18㎡(クローゼット含む)
 その他設備 : リビング(床暖房完備)、ナースコール、
 浴室、台所
 車椅子対応型トイレ・スプリンクラー消火
 設備・洗濯場など

交通案内

交通アクセス : (徒歩) 秦野駅より約7分



利用者負担

1ヶ月あたり
 約172,000円

☆入居金 0円
 ☆家賃 70,000円/月
 ☆食費 43,500円/月
 ☆管理費 38,500円/月
 (含税)
 ☆光熱水費 20,000円/月

上記以外に、介護保険利用
 自己負担分(1割、2割、3割
 のいずれかの負担)、医療費、
 日用品代がかかります。

日常生活 一日の流れ

※筋力維持のため、少し離れたトイレへの移動介助をしています。



☆機能訓練：生活の中での自然なリハビリ（料理・掃除・洗濯など）や、レクリエーションに体操や散歩・運動系ゲームを取り入れることで実施している。

☆年間行事：月間行事（納涼祭・敬老会・クリスマス会などの季節にちなんだ行事）・誕生日は個別に対応。

☆外出時の対応：買い物や散歩の希望があれば、できる限り希望に添えるよう対応する。外出する時は、職員が付き添うことで実施している。

☆個人の生活リズムのペースに合わせたケアづくりをしています。

食事

形態：常食、キザミ・ミキサー等（個々の状態に合わせて対応）

要望への対応：できる限り要望に沿えるよう対応している。

提供方針：旬の食材を用いることで、季節感を出している。家庭的な雰囲気を大切にしている。

誤薬防止：薬剤師による一包化と個別化された薬箱の使用。与薬時に「氏名」「日付」「与薬時間」を意識する。与薬チェック表を作成し、「与薬時間」「与薬者」を記入することで責任の所在を明確にしている。

健康管理：起床時（毎日）と入浴前のバイタルチェック。食事・水分・排泄・内服・入浴・体操やレクへの参加度のチェック表を作成し、ご利用者の状態に変化がないか日々確認している。異常時には24時間体制で主治医等に連絡を入れ指示を仰ぐ。

排泄

見守り・声かけを中心に、自立した排泄を目指す（ケアプランに反映）。夜間もナースコール利用の促しや、定期的な声かけてトイレ誘導を実施している。

入浴

設備：昇降付き一般浴槽・リフトチェア付き特別浴槽 時間：主に午後。

回数：週2～3回 提供方針：職員見守りのもと、安全に入浴を楽しんで頂く。全身の状態観察の実施。自立した入浴を促し、介助は最小限にとどめる。

レクリエーション・集団活動など

集団：体操（毎日）・散歩・運動系ゲーム・作業系ゲーム・図画工作・書道・カラオケ・外食
ドライブ 月間行事・誕生会等

個別：個々の趣味や特技を生かした活動・個別誕生日レク（ご本人やご家族に要望を伺い実行する）

身体拘束廃止への取り組み

法人内で適宜、研修会・勉強会を実施し、職員への意識付けを徹底している。

感染症防止のための取り組み

法人内で適宜、研修会・勉強会を実施し、職員への意識付けを徹底している。インフルエンザ等の予防接種（ご利用者様・職員共）。リネン・タオル類は専門業者のリース品を使用。洗面所・トイレ・入浴場には、ペーパータオル・手洗い石鹸・手指用アルコール消毒液等を設置している。施設内1日2回アルコール消毒実施。

職員：ホーム内マスク装着実施

医療

医療機関との連携：秦野寿町クリニック（24時間連絡体制）

訪問診療月2回。医療連携週1回。歯科往診月2回。家族希望の他の医療機関の受診も可（病院までの送迎は介助）。

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	×	人工透析	×	バルーンカテーテル	△
インスリン	△	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	×	酸素療法	×	気管切開	×

地域との交流

ボランティアの受け入れ（音楽演奏、傾聴ボランティア等）中学生の職場体験、幼稚園生の敬老会の参加。地域で開催されるお祭等への参加。ホームでの行事を地域に周知し、参加・見学の呼びかけを実施。地域の高校生（夏休み）のボランティア

施設の特徴

ご利用者自身がそれぞれの役割を持ち、その方らしい生き生きとした生活を楽しんで頂けるよう、全職員がご利用者のニーズを把握し、適切な介護に取り組めるよう努力しています。

セントケアホーム桃の木原

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市堀山下510
 電話番号 : 0463-89-4210
 F A X 番号 : 0463-89-4211
 管理者 : 牧口 恵里加
 入居定員 : 18人

ホームページ : なし

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均86歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要支援2~5の方が入居

施設の理念・取り組み

入居者の尊厳を大切にし、安心と喜びを感じて
 頂けるような生活環境をつくります。

認知症ケアへの取り組み

- ・ 定例研修の実施により、認知症に対する理解を深める。
- ・ 月1回~2回のカンファレンスやミーティングを通し、入居者の状況把握、ケアの方向性を確認していく。

個人の尊厳への取り組み

入居者が何を求めているかを把握するよう努め、実現できるようケアプランを作成・実施します。

職員の状況

介護職員 : 常勤 9人
 非常勤 5人
 (内介護福祉士 9人)
 計画作成担当者 : 常勤 1人
 キッチンスタッフ 1人
 ※介護福祉士、介護職員
 初任者研修、介護支援
 専門員の配置あり。



施設の紹介

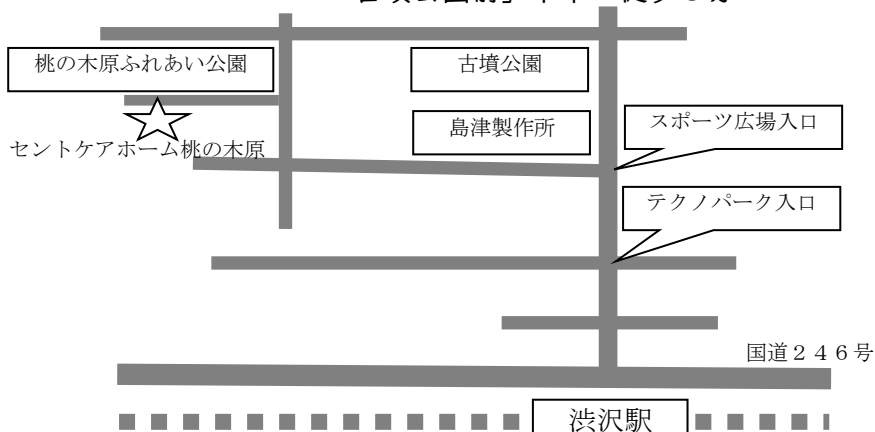


周辺には桃の木原ふれあい公園や、古墳公園があり、散歩に適した環境です。また、ホームの庭には菜園コーナーがあり、季節の野菜や、花々も楽しめる環境となっています

建物 : 軽量鉄骨造 2階建て
 1人部屋 : 18室 (洋室18室)
 広さ : 8.3㎡~9.3㎡ (有効)
 その他設備 : トイレ、浴室、食堂、リビング (床暖房)
 エアコン
 * A E D、スプリンクラー、ナースコール完備

交通案内

交通アクセス : 渋沢駅よりバス「桜土手」下車 徒歩8分
 バス「古墳公園前」下車 徒歩8分



利用者負担

1ヶ月あたり
 約160,600円
 ☆家賃 70,000円/月
 ☆入居一時金 0円
 ☆入居預託金 0円
 ☆食費 37,000円/月
 ☆光熱水費 23,600円/月
 ☆維持管理費 30,000円/月
 ☆理美容代・おむつ 実費
 上記のほか、介護サービス
 (1割、2割、3割のいずれ
 かの負担)
 *退去時精算金
 3年未満 50,000円
 3年以上 100,000円

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：主に生活の中でのリハビリテーション(散歩での体力づくりや、廊下の歩行、口腔体操など)

☆年間行事：初詣、花見、夏祭り、クリスマス会 等

食事

形態：常食、キザミ食、ミキサー食 治療食：食形状、疾患対応、アレルギー対応など

要望への対応：メニューとは別に個々の嗜好に合わせて対応可能。(要望があれば代替食を提供します)

提供方針：「セントケア栄養マニュアル」による栄養管理をもとにバランスを考えた献立を用意します。

介護ケアと食事ケアの両面から、入居者のQOL向上をお手伝いします。

介護員とは別に調理員が常駐しています。

誤薬防止：与薬時、与薬後のチェックの徹底、薬剤管理マニュアルをもとに薬の管理を行っています。

健康管理：毎日のバイタルチェック、食事・水分量・排泄などのチェックを行います。

排泄

排泄状況を把握し、必要があればトイレ誘導を行っています。

入浴

設備：一般家庭用浴槽

時間：午前2名、午後1名

回数：週2～3回

レクリエーション・集団活動など

集団：散歩、外出レク、食事レク、法人内の作品コンクールへの出品など

個別：塗り絵、将棋、散歩、買い物、くもん学習 等

身体拘束廃止への取り組み

定期的に研修を実施。身体的・精神的拘束の廃止を徹底する為の理解を深める。

感染症防止のための取り組み

感染症対応マニュアルをもとに研修を実施。インフルエンザ・コロナ予防接種の実施。

医療

医療機関との連携：秦野寿町クリニック（24時間連携体制・月2回訪問診療・毎週訪問看護）

大澤歯科

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	○	人工透析	△	バルーンカテーテル	△
インスリン	×	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	○	酸素療法	△	気管切開	×

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

ご家族との話し合いの中で検討させていただきます。

家族とのかかわり

- ・家族会やイベントを開催します。
- ・日常の様子を写真や手紙で報告いたします。

地域との交流

- ・自治会へ加入し地域の行事に参加しています。
- ・歌や踊りのボランティアを受け入れています。



施設の特徴

堀山下の自然豊かな環境のもと、家庭的で温かいホームを目指したケアを実践します。
認知症ケアにとってスタッフが大きな環境であることを自覚し、入居者様第一主義を念頭にケアを実践します。



所在地 : 秦野市柳町1-20-10
 電話番号 : 0463-89-1165
 F A X 番号 : 0463-89-1165
 管理者 : 小川 淳一
 入居定員 : 18人
 ホームページ : www.hadano.or.jp
 (みかんこケアグループ)

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均88歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

人生の先輩に対して、常に敬う姿勢をもって接します。
 この理念の達成のため、感じる心、判断する知識、実行する
 技術を兼ね備えた介護職を育成し、ご利用者の様子が変化し
 ても常にその状態にふさわしいサービスを提供できるよう、
 グループ内のサービスとの連携に取り組んでいます。

認知症ケアへの取り組み

認知症のケアの向上のため、教育を担当する専門の部署が職員の日々スキルアップの
 ためのトレーニングにあたっています。

個人の尊厳への取り組み

ご利用者様のプライドを大切にすることを理念に掲げ、職員にもその大切さを伝える
 ため、人事考課の際にキャリア段位に準拠した評価項目を用い、目標を設定して個人の
 尊厳の大切さを職員の心の中に育てています。

職員の状況

介護職員 : 常勤 11人
 非常勤 6人
 (内介護福祉士 10人)
 計画作成担当者 : 常勤 2人

※介護福祉士、介護職員
 初任者研修、介護支援
 専門員の配置あり。



施設の紹介



お正月の催し物福笑いを皆で楽しみました

渋沢駅から徒歩2分、国道246号のすぐそばの好立地。
 今まで日常に行っていた掃除、洗濯、買い物、食事の準備等
 をスタッフと一緒にやる事で「その方らしい暮らし」を継続
 してお送りできる施設です。

建物 : 2階建て
 1人部屋 : 18室 (洋室18室)
 広さ : 約6畳
 その他設備 : 洗面所・浴室・トイレ (車椅子可)
 エレベーター・各階にキッチン・リビング
 全館バリアフリー・ナースコール
 高機能低床型木調介護ベッド、スプリンクラー

交通案内



利用者負担

1ヶ月あたり
 約160,600円
 ☆家賃 65,000円/月
 ☆前払金(入居時) 200,000円
 ☆敷金(入居時) 195,000円
 ☆食費 1,028円/日
 ☆光熱水費 26,552円/月
 ☆諸経費 17,278円/月
 ☆理美容代・おむつ 実費
 上記のほか介護サービス料
 (1割、2割、3割のいずれ
 かの負担)

日常生活 一日の流れ

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
起床・整容 バイタル チェック	朝食 口腔ケア	くつろぎ 清掃	お茶 体操	散歩 レク 昼食準備	昼食 口腔ケア	くつろぎ	散歩、バイタルチェック、 レク、おやつ、 入浴	夕食 準備	夕食 口腔ケア	就寝準備 くつろぎ	消灯				

☆機能訓練：生活の中での「散歩」「体操レクリエーション」などで実施。理学療法士による評価も受けている。

☆年間行事：初詣、花見、夏祭り、クリスマス会 等

食事

形態：常食が基本だが個々の状態に合わせて一口大に刻むなど対応している。

治療食：運営法人の管理栄養士の協力を得て治療食を提供。塩分やカロリーの調整などで対応。

要望への対応：摂取禁止のものは代替で対応。

提供方針：やわらかめに調理。希望を取り入れた献立の考案。残量チェックにより献立考案に生かすなど。

誤薬防止：薬剤管理も含めてマニュアルを作成。

排泄

身体機能の低下がある場合は、紙パット、パンツ等の汚染確認を実施（ケアプランに反映）。

入浴

設備：家庭浴槽に入浴補助用具を設置

時間：主に午後、個々の状態により別時間帯での入浴可

レクリエーション・集団活動など

集団：体操、レクリエーション（風船バレー、回想法、作品づくり、歌 など）

個別：集団の他、個別に裁縫、計算ドリルなどの作業活動をおこなっている。

身体拘束廃止への取り組み

マニュアルを作成。法人内での研修を通じ、職員への意識付けをしている。

感染症防止のための取り組み

マニュアルを作成。看護師などによる専門的な研修を実施している。

医療

法人の医療機関と連携 ※家族希望の医療機関を受診することも可（受診は家族の介助で）

※みかんクリニックの夜間緊急時の対応もあり

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	○	胃ろう	×	人工肛門	○	人工透析	○	バルーンカテーテル	○
インスリン	△	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	○	酸素療法	○	気管切開	○

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

ターミナルケアは実施していないが、家族との話し合いの中で、様々な考え方（特養や老健入所など）を提案。

家族とのかかわり

家族に対し、面会時にイベントへの参加呼びかけをしている。また、通院には家族の動向を勧めて入居者の状態変化の状況を共有できるようにしている。毎月1回ご家族あてに施設での生活のご様子をお手紙で伝えている。

地域との交流

地域との結びつきを更に深め、より開かれた施設となるよう努力している施設です。

- ・自治会で行う掃除などへの参加、祭りの見学。
- ・定期的に地域の方のボランティア活動を受け入れている。



入居者と職員一緒に昼食作りしています

施設の特徴

要介護5まで対応できる設備のある老健、特養がグループ内にあり、希望があればグループホームでは設備などで対応できない状態になっても、その方にふさわしい施設で対応できます。

愛の家グループホーム秦野鶴巻

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市鶴巻南4-10-39
 電話番号 : 0463-79-0080
 F A X 番号 : 0463-79-0081
 管理者 : 守屋 美香
 入居定員 : 18人

ホームページ : www.mcsg.co.jp

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均88歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

快適で穏やかな生活を常に支援します。心をこめた
 親切サービスに努め、その姿勢を磨き続けます。
 さまざまな機会を通じて、地域の人々とのふれあいを
 大切にします。

認知症ケアへの取り組み

- ・ 定例研修の実施により、認知症に対する理解を深める。
- ・ 月2回のカンファレンスやミーティングを通し、入居者の状況把握、ケアの方向性を確認していく。
- ・ オールシーズン行う外気浴。
- ・ 自立支援ケアを取り入れ、減薬・機能改善への取り組みを行っている。

個人の尊厳への取り組み

ご入居者の個々のニーズを把握し、できるだけ要望に沿ったサービスを提供する。

職員の状況

介護職員 : 常勤 11人
 非常勤 1人
 (内、計画作成担当者 : 1人含む)
 キッチンスタッフ :
 常勤 1人、非常勤 1人
 ※医療連携体制加算あり



施設の紹介



愛の家グループホーム秦野鶴巻は平成24年3月1日に
 オープンしました。鶴巻温泉駅より徒歩7分、地上2階
 建ての眺めのよい高台に立地し光と花や緑があふれてい
 ます。

ホーム内には職員による壁一面の装飾などの作品があ
 り、ご入居者の目やお気持ちを和ませています。

ゆったりとした時間の中で新しい生活をスタートさせ
 ません。

私たち、スタッフは家族として介護という仕事を考え
 皆様をお迎えいたします。

交通案内



利用者負担

1ヶ月あたり
 約 192,235円
 (要介護3の場合)
 ☆家賃 70,000円/月
 ☆食材料費 49,500円/月
 ☆光熱水費 29,028円/月
 ☆共益費 18,720円/月
 ☆敷金 70,000円
 ☆その他費用 実費

※上記のほか、介護サービス料
 (1割、2割、3割のいずれか
 の負担)

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：「散歩」「体操」「レクリエーション」などで実施。

☆年間行事：初詣、花見、バーベキュー、秋祭り、クリスマス会、誕生日会等

食事

形態：常食、キザミ食、ミキサー食 治療食：疾患対応など

要望への対応：メニューとは別に個々の状態に合わせて対応可能。

提供方針：管理栄養士によるメニューをもとに栄養バランスを考え調理師が献立を用意いたします。

誤薬防止：管理薬剤師の薬セット時、与薬時、与薬後のトリプルチェックを徹底しています。

健康管理：食事・水分摂取・排泄などの確に把握し誤嚥に注意する。

排泄

排泄状況を把握し、個々の状態によりトイレ誘導を行っています。

入浴

設備：一般家庭用浴槽

時間：1日3名

回数：週2回

レクリエーション・集団活動など

レクリエーション：(音楽療法、オカリナ演奏、マジック、合唱、作品作り、外出レク、外食レク)

生活リハビリ：(一緒に料理、洗たく、掃除、畑仕事、買物など)

身体拘束廃止への取り組み

全体会議、ユニット会議での定期研修を通じ、くりかえしの意識付けを実施している。

感染症防止のための取り組み

当社の危機管理マニュアルを基本にホーム内で定期的に勉強会を開催している。

医療

法人の医療機関と連携（医療法人との往診契約及び訪問看護契約をしている）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	△	人工透析	△	バルーンカテーテル	△
インスリン	×	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	△	酸素療法	△	気管切開	×

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

現在、ターミナルケアは実施していないが、ご家族との話し合いによりホームから様々な提案をしている。

家族とのかかわり

ホームへの来訪時（レクリエーション、イベント、運営推進会議など）に、ご入居者の生活状況を説明している。また、通院はご家族に対応していただき受診内容をご家族と共有することで、健康状態を把握し異常の早期発見に努める。

地域との交流

- ・地域活動として開催されている様々なイベントに参加しています。
- ・毎月ボランティア様にお越し頂き、オカリナ演奏会、フラダンス、日本舞踊、腹話術、ハンドベル等鑑賞して頂いています。
- ・小学校にご利用者手作りのかぜ予防ポスターを届けています。



施設の特徴

- ・介護現場では様々な工夫、アイデアで要介護5までの方に介護サービスを実施している。
- ・ご入居者の個々のニーズを把握し、できるだけ要望に沿ったサービスを提供している。



所在地 : 秦野市緑町12-2
 電話番号 : 0463-80-3855
 F A X 番号 : 0463-80-3372
 管理者 : 今井 学
 入居定員 : 18人

ホームページ : www.hana-kaigo.com

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均78歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

入居者様・ご家族・職員が笑顔あふれる生活心身がどのような状況であってもご利用者が笑顔でお過ごし頂ける様に、医療・看護・介護で連携し、ご家族のご協力も頂きながらご支援をさせていただきます。

認知症ケアへの取り組み

安全で安心できる居場所づくり。

当施設がご利用者にとって、いつまでも心休まる場所であり、ご家族にとっても安心してご親族をお預け頂ける様に安全の面はもちろんの事、ご利用者の状況を共有し職員とご家族が力を合わせてご利用者一人一人に安心を提供して行きます。

個人の尊厳への取り組み

常に敬意と尊敬を忘れません。

ご利用者は人生の大先輩である事を認識し、常に敬意と尊敬の念を持ってご支援に努めます。

職員の状況

介護職員 : 常勤 4人
 非常勤 14人
 計画作成担当者 : 非常勤 2人
 ※介護支援専門員、
 介護福祉士、
 介護職員初任者研修



施設の紹介

平沢にありました花物語なでしこが移転し、1ユニットから2ユニットとなり令和3年3月1日に新規オープンとなりました。

水無川沿いに立地していおり、居室からの景色が望めます。残存機能を生かし必要な事はサポートを受けながらお過ごし頂けるよう支援をしていきます。

建物 : 2階建

一人部屋 : 18室

その他設備 : 浴室、リビング、共同洗面所・トイレ3つ (1つは車椅子トイレ)

交通案内



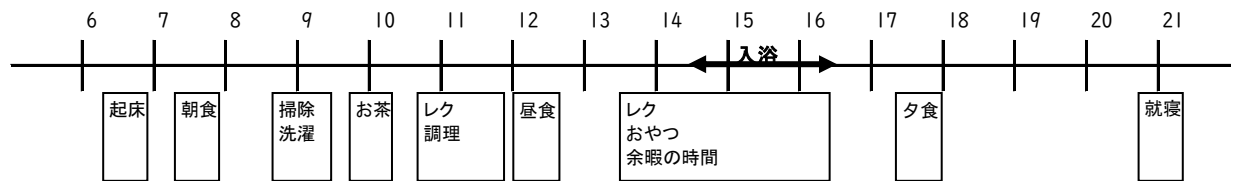
利用者負担

1ヶ月あたり
 約 139,500円

☆家賃 60,500円/月
 ☆食材料費 36,000円/月
 ☆光熱水費 20,000円/月
 ☆管理費 23,000円/月
 ☆敷金 210,000円

※上記以外に、介護保険利用者負担金 (1割、2割、3割のいずれかの負担)、医療費、おむつ代、日用品がかかります。

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：楽しみながら体を動かして頂いています。（散歩・野菜作り・お花の手入れ等）

☆年間行事：誕生会、初詣、お花見、紅葉狩り、クリスマス会など

食事

形態：常食、キザミ、おかゆ、ミキサー食 治療食：主治医の指示に従い対応

要望への対応：誕生会、手作り昼食会、外出行事等で好きなものを食べていただく工夫をしています。

提供方針：手作りの家庭料理を楽しみながら食べていただいています。

誤薬防止：与薬時、名前と入居者のお顔をみながら「朝」「昼」「夕」錠数を確認。

必ず2名でダブルチェックしています。

健康管理：毎日のバイタルチェック。食事量・水分摂取量、排泄確認、様子観察など



排泄

ご入居者の状況に応じて支援を行っています。

入浴

設備：一般家庭用浴槽

時間：主に午後14時30分～、個々のご様子により柔軟に対応

レクリエーション・集団活動など

集団：レクリエーション（ボーリング、散歩、体操、外出行事等）

個別：個々の趣味、特技、好きな事を活かした活動（縫い物、園芸、編み物）

身体拘束廃止への取り組み

「行ってはいけない」を前提にケース会議や年に2回の研修を通じ職員への意識付けを行っています。

感染症防止のための取り組み

職員間で分かり易いマニュアルを作成し、スタッフ全員で取り組んでいます。

医療

山門内科クリニック（24時間365日連携体制：花物語なでしこからの継続している方が対象です）

専属看護師（24時間365日連携体制）

秦野寿町クリニック（24時間365日連絡体制）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	△	人工透析	△	バルーンカテーテル	△
インスリン	△	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	△	酸素療法	△	気管切開	△

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

ご家族との話し合い、主治医等の意見も伺い検討させていただきます。

家族とのかかわり

- ・ご家族もチームケアの一員として常に連携し協力をお願いしています。
- ・日常の様子を写真や電話連絡等でお伝えさせていただいています。

地域との交流

- ・現在は、新型コロナウイルス感染症予防の為、ボランティア活動はお願いしていませんが、受け入れは検討しています。
- 併設している小規模多機能と連携し地域参加に取り組んでまいります。



施設の特徴

水無川に近くにあり、窓からの景色が良い場所にあります。

敷地花壇に花を植え、より季節を感じれるように施設周りから工夫し皆様の笑顔が増えるサポートをしていきます。

花物語はだの南

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市今泉 6 9 8 - 1
 電話番号 : 0 4 6 3 - 8 1 - 3 1 6 5
 F A X 番号 : 0 4 6 3 - 8 1 - 3 1 6 6
 管理者 : 北村 真記
 入居定員 : 1 8 人

ホームページ : www.hana-kaigo.com

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均85歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1～5の方が入居

施設の理念・取り組み

入居者様・ご家族・職員が笑顔あふれる生活
 心身がどのような状況であってもご利用者が笑顔で
 お過ごし頂ける様に、医療・看護・介護で連携し、
 ご家族のご協力も頂きながらご支援をさせていただきます。

認知症ケアへの取り組み

安全で安心できる居場所づくり。
 当施設がご利用者にとって、いつまでも心休まる場所であり、ご家族にとっても安心してご親族をお預け
 頂ける様に安全の面はもちろんの事、ご利用者の状況を共有し職員とご家族が力を合わせてご利用者一人
 一人に安心を提供して行きます。

個人の尊厳への取り組み

常に敬意と尊敬を忘れません。
 ご利用者は人生の大先輩である事を認識し、常に敬意と尊敬の念を持ってご支援に
 努めます。

職員の状況

介護職員 : 常勤 7人
 非常勤 10人
 計画作成担当者 : 1人
 看護師 : 1人
 ※介護支援専門員、
 介護福祉士、
 実務者研修
 初任者研修



施設の紹介

令和5年3月から新規オープンしました。
 併設施設としてデイサービスセンター輪や介護付き有料老人ホーム花珠の家はだのがあります。

目の前には小学校があり、子供たちの笑い声が聞こえます。残存機能を生かし必要な事
 はサポートを受けながらお過ごし頂けるよう支援をしていきます。

建物 : 2階建
 一人部屋 : 18室
 その他設備 : 浴室、リビング、共同洗面所・トイレ7つ (2つは車椅子トイレ)

交通案内



利用者負担

1ヶ月あたり
 約 139,500円

☆家賃 60,500円/月
 ☆食材料費 36,000円/月
 ☆光熱水費 20,000円/月
 ☆管理費 23,000円/月
 ☆敷金 210,000円

※上記以外に、介護保険利用
 者負担金 (1割、2割、3割
 のいずれかの負担)、医療費、
 おむつ代、日用品がかかります。

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：楽しみながら体を動かして頂いています。（散歩・野菜作り・お花の手入れ等）

☆年間行事：誕生会、初詣、お花見、敬老会、クリスマス会など

食事

形態：常食、キザミ、おかゆ、ミキサー食 治療食：主治医の指示に従い対応

要望への対応：誕生会、手作り昼食会などを催しています。

提供方針：皆さんと一緒に団らんしながら、食べていただいています。

誤薬防止：与薬時、名前と入居者のお顔をみながら「朝」「昼」「夕」錠数を確認。

必ず2名でダブルチェックしています。

健康管理：毎日のバイタルチェック。食事量・水分摂取量、排泄確認、様子観察など



排泄

ご入居者の状況に応じて支援を行っています。

入浴

設備：一般家庭用浴槽

時間：主に午前中～、個々のご様子により柔軟に対応

レクリエーション・集団活動など

集団：レクリエーション（散歩、体操、歌）

個別：個々の趣味、特技、好きな事を活かした活動（縫い物、園芸、編み物）

身体拘束廃止への取り組み

「行ってはいけない」を前提にケース会議や年に2回の研修を通じ職員への意識付けを行っています。

感染症防止のための取り組み

職員間で分かり易いマニュアルを作成し、スタッフ全員で取り組んでいます。

医療

専属看護師（24時間365日連携体制）

秦野寿町クリニック（24時間365日連絡体制）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	△	人工透析	△	パルーンカテーテル	△
インスリン	△	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	△	酸素療法	△	気管切開	△

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

ご家族との話し合い、主治医等の意見も伺い検討させていただきます。

家族とのかわり

- ・ご家族もチームケアの一員として常に連携し協力をお願いしています。
- ・日常のご様子を写真や電話連絡等でお伝えさせていただいています。

地域との交流

- ・ボランティア活動はお願いしています。
- ・近隣の施設と連携し地域参加に取り組んでまいります。



施設の特徴

近くに小学校があり、にぎやかで良い場所にあります。

敷地花壇に花を植え、より季節を感じれるように施設周りから工夫し皆様の笑顔が増えるサポートをしていきます。

愛の家グループホーム秦野大けやき

令和6年12月現在



所在地 : 秦野市鶴巻南4-22-34
 電話番号 : 0463-79-1680
 F A X 番号 : 0463-79-1681
 管理者 : 吉田 綾子
 入居定員 : 18人

ホームページ : www.mcsg.co.jp

入居者の状況

人 数 : 18人
 年 齢 : 平均84.5歳 (令和6年12月現在)
 介護度 : 要介護1~5の方が入居

施設の理念・取り組み

ホームの理念である「みんながみんなの幸せを願える、そんなあたたかな、家族のようなホーム」を実現するため、安心して生活できる場所であること、笑顔でつきあえる職員でいること、そして楽しく過ごすための工夫を考えていきます。

認知症ケアへの取り組み

自分らしく生活してもらえよう、その人をよく知ることからはじめます。そのうえで穏やかな気持ちで毎日を送ってもらえるケアを提供するために、研修や勉強会で理解を深めていきます。また毎月のカンファレンス等で情報の共有をはかります。自立支援ケアの取り組みを行い、減薬を目指しています。

個人の尊厳への取り組み

人生の大先輩であることを忘れません。
 自己決定を尊重します。

職員の状況

介護職員 : 常勤 9人
 非常勤 4人
 計画作成担当者 : 非常勤 2人
 ※介護福祉士
 実務者研修
 介護支援専門員の配置
 あり



施設の紹介



鶴巻温泉駅近くにある樹齢600年ともいわれる鶴巻の大ケヤキのすぐ隣に2017年にオープンしたホームです。
 その大ケヤキに守られながら、入居者様と職員が一緒に行う毎日の家事や大きな声で笑いながらするおしゃべり、散歩をしながら行く買い物、それらが楽しい生活リハビリだと考えます。
 そして職員と入居者の皆さんで、何を乐しもうか相談しながら決めていける場所でありたいと思っています。

交通案内

小田急小田原線 鶴巻温泉駅南口より徒歩7分



利用者負担

1ヶ月あたり
 約 167,248円

☆家賃	70,000円/月
☆食材料費	49,500円/月
☆光熱水費	29,028円/月
☆共益費	18,720円/月
☆敷金	200,000円
☆理美容・おむつ	実費

※上記のほか、
 介護保険自己負担分
 1割、2割、3割のいずれかの負担がかかります。

日常生活 一日の流れ



☆機能訓練：生活リハビリを楽しみながら行います。また、理学療法士が身体機能を確認し、提案してくれた一人ひとりに合った運動と一緒にしています。

☆年間行事：誕生会、初詣、お花見など。これからも皆で楽しみをみつけていきます。

食事

形態：常食、キザミ食、ミキサー食 治療食：疾患対応など

要望への対応：個々の嗜好や状態に合わせて対応可能です。

提供方針：管理栄養士の献立をもとに、季節感のある食事を心がけています。



誤薬防止：与薬時、入居者の名前、日付、「朝」「昼」「夕」などを必ず職員2人で確認します。

健康管理：毎日、健康チェックを行うとともに、食事量・水分量、排泄などを把握しています。

排泄

個々の排泄状況を把握し、必要のある方だけにトイレ誘導や介助を行います。

入浴

設備：一般浴槽、簡易リフト

時間：午後

回数：週2回～

レクリエーション・集団活動など

散歩、体操、創作、カラオケ、園芸、外出レクなど

身体拘束廃止への取り組み

2か月に1回の事業所内チェック、3か月に1回の研修を行い、意識づけをはかっています。

感染症防止のための取り組み

手洗い、うがいの徹底と、マニュアルをもとにした研修を行っています。

医療

定期的な往診（月2回）、訪問看護（週1回）、訪問歯科（週1回）

医療処置が必要な方の受け入れ

△は病状や程度によって要相談

じょくそう	△	胃ろう	×	人工肛門	△	人工透析	△	バルーンカテーテル	△
インスリン	△	経鼻カテーテル	×	人工膀胱	△	酸素療法	△	気管切開	×

ターミナルケア（最期を迎えるとき）の取り組み

ご家族との話し合い、訪問医師への相談を経て対応可能です。

家族とのかかわり

毎月のお便りで日々の生活を報告します。

行事や運営推進会議など、参加の呼びかけをしています。

（現在は、新型コロナ感染予防の対策でリモートでの面会を行っています。）

地域との交流

特別な取り組みはまだありませんが、毎日の散歩のときにすぐ隣の幼稚園の子供たちと交流しています。

施設の特徴

一人ひとりに合わせた運動や散歩を毎日行っています。

体力がついてきたのか、風邪をひかれる入居者様がほとんどなく元気に過ごせています。

秦野市内認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の紹介

令和7年（2025年）3月発行

編集発行 秦野市 福祉部 高齢介護課

秦野市桜町一丁目3番2号

TEL 0463-82-9616（直通）

FAX 0463-84-0137

<https://www.city.hadano.kanagawa.jp/>